



学校教育目標

- ・思いやりのある子ども
- ・明るく仲良しの子ども
- ・進んで学ぶ子ども
- ・がんばる子ども



「命を守る」

こうちょう ふじわら ゆうこ
校長 藤原 由布子

5月から、参加の方法を工夫して朝会を行っています。教室でmeetを使って参加している学年と、体育館に集まって対面で参加している学年を日によって交代するようにしました。先日は、2年生と5年生が集う中、地域交通安全員の宮本さんをゲストにお迎えしました。

ご紹介の前に一つ話をしました。写真をみせ「これは何が書いてあると思う?」と問いました。体育館にいた2年生と5年生がいろいろ考え「動物かな?」「文字かな?」「う～ん、命」とつぶやく声が聞こえました。これは、地域のみなさんの「命」を大切にするのを願う気持ちから作成されたもので、実物は校内に掲示されていることを伝えました。後日低学年の学校たんけんで額装の実物を見つけた子どもたちは、朝会の「これ!本物は大きいね。」と話していました。

続いて、地域交通安全員の宮本さんにご挨拶いただきました。宮本さんは、犬蔵の交差点で信号待ちをしているときに、毎朝子どもたちに「おはようございます」と声をかけてくださいます。黄色い旗をもち、左折する車を確認して、多くの子どもたちが安全に横断歩道を渡れるように見守ってくださっています。黄緑のベストには川崎市のキャラクターのバッチをつけ、笑顔で子どもとのコミュニケーションを大切にしてくださっています。このバッチはいくつか種類があって付け替えているそうです。子どもたちもいつも「おはようございます」と挨拶したり、話しかけたりしています。

本校は、校外委員さんや保護者のみなさんの旗振り活動、地域のみなさんに登下校の見守りをしていただいています。学区の交通量が多い通りや車両との接触が心配される場所、坂道、カーブで見通しの悪いところ等、みなさんに見守りをいただいています。また、犬の散歩をしながらパトロールをしてくださっている方もいらっしゃいます。毎日子どもたちの安全を守ってくださっているみなさん、本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。

一年生の生活科で公園に行った際、行き帰りの道を横断するたびに子どもたちに声をかけていました。担任と付き添いの教務主任の岡野教諭が、自分が渡るタイミングで左右を見て手を挙げて渡ることを指導していました。3年生の町探検では、教員が声をかけなくても、しっかりと手を挙げて渡っている姿が見られました。下校指導や交通安全教室、自転車安全指導等、子どもたち自身が、自分で安全な行動がとれるように繰り返し指導していきます。引き続き「命を守る」を大切に取り組んでいきます。

7月の主な予定

- 7月 4日(木) 授業参観・懇談会(2・4・5年)
- 5日(金) 授業参観・懇談会(1・3・6年)
- 8日(月) 9日(火) チェ口鑑賞(4年)
- 10日(水)～12日(金) 自然教室(5年)
- 16日(火) 校内研究授業(6年)(授業クラスのみ6時間)
- 19日(金) 給食終了
- 20日(土)～8月25日(日) 夏季休業

